

グローバルファッショニP創出プログラム最終成果発表会
「UNFOLDING ~成果プレゼンテーション/エキシビジョン~」を
2026年1月16日(金)京都、1月31日(土)東京にて開催



グローバルファッショニP創出プログラムホームページ <https://miraino.fashion/2025>

イベント概要

経済産業省補助事業として実施している「グローバルファッショニP創出プログラム」の最終成果発表会「UNFOLDING(アンフォールディング)」を2026年1月16日(金)には京都会場で、1月31日(土)には東京会場で開催いたします。今年度は、採択クリエイターによるプレゼンテーションを中心に行う京都会場「UNFOLDING ~成果プレゼンテーション~」と、事業の中で制作してきたプロトタイプ展示を行う東京会場「UNFOLDING ~成果エキシビジョン~」と、2つの会場での最終成果発表を通して、次世代のファッショニビジネスの展望を多角的に提示します。

グローバルファッショニP創出プログラム」とは

経済産業省の令和6年度補正予算「クリエイター・エンタメスタートアップ創出事業費」を活用して実施する補助事業です。2025年度から開始した「グローバルファッショニP創出プログラム」では、世界に通用する独自性の高い「ファッショニP※」の創出を目指す10組のクリエイターを公募により採択し、約1年間にわたり事業化支援を行ってきました。

※本事業における「ファッショニP」は、IP(Intellectual Property)として価値のあるファッショニブランドと、そのブランドに伴うイメージ等の総体を指します。

「UNFOLDING ~成果プレゼンテーション~」

本プログラムが目指してきたのは、日本ならではの独自性を明確に打ち出し、世界に通用する新たな価値を創出すること。特に、地域に根ざした文化や伝統工芸、その技術を一つの資源と捉え、次世代クリエイター自身が解釈し、自身の創作を通じて再構築することこそが、グローバル市場で通用するファッショニップの創出につながると考え、採択クリエイターに向けレクチャーやメンタリングを提供してきました。

【これまでの活動はこちら：https://note.com/global_fashionip】

この度、その集大成となる最終成果発表会「UNFOLDING」を開催いたします。タイトルには、「広げる、明らかにする」という意味のunfoldを掲げ、本プログラムの成果をひらき、それを起点にさらなる連携の輪を広げていくという意志を込めました。本発表会では、プログラムに採択された10組のクリエイターが、独自の視点でファッショニップの可能性を追求し、グローバル市場での活躍に向けて磨き上げてきた成果を発表します。

今回は、京都と東京の趣の異なる2会場にて開催します。京都会場「UNFOLDING ~成果プレゼンテーション~」では、事業成果と今後のグローバル展開に向けた事業計画の発表。東京会場「UNFOLDING ~成果エキシビション~」では、事業の中で制作してきたプロトタイプを展示。2つの会場での最終成果発表を通して、次世代のファッショニップビジネスの展望を多角的に提示します。

各クリエイターが資源をどのように解釈し、どういった価値の創出を目指し活動してきたのか。その挑戦のプロセスと、次なるグローバルビジネスの展望をぜひご覧ください。

開催概要

◇京都開催 | UNFOLDING ~成果プレゼンテーション~について

主な内容：事業成果と今後のグローバル展開に向けた事業計画のプレゼンテーション

日時：2026年1月16日(金)13:00～18:30（12:30開場）

場所：国立京都国際会館(〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷦町422)

参加費：無料

詳細・お申込み先(Peatix)：<https://globalfashionip260116.peatix.com>

◇東京開催 | UNFOLDING ~成果エキシビション~ について

主な内容：事業推進のなかで制作した製品や素材のプロトタイプ展示

日時：2026年1月31日(土)10:00～18:00（10:00開場）

場所：WHAT CAFE(〒140-0002 東京都品川区東品川2-1-11 1階)

参加費：無料

詳細・お申込み先(Peatix)：<https://globalfashionip260131.peatix.com>

グローバル展開を志すクリエイターの方、新たな才能との事業連携や協業を検討されているファッショニップ業界はもちろん異業種の企業の皆さん、ぜひご参加ください。

〈主催者・問い合わせ先〉

グローバルファッショニップ創出プログラム事務局

公式サイト <https://miraino.fashion/2025>

問い合わせ https://miraino.fashion/form_Inquiry

10組の採択クリエイター

有限会社デノボストラクチャー

「9-jour 輸出大作戦」

植物由来100%染料、化学薬品ゼロ・廃水ゼロの "新万葉染め" を軸に、全国の職人と連携し、21色のカラーデニムを通じて「色をまとい、文化をまとう」体験を世界へ届けます。

クリエイター's note : <https://note.com/denobo>

株式会社ディスカバーリングセトウチ

「COREMO DENIM ~デニムの産地から生まれる新しいスタンダードウェア~」

ディスカバーリングセトウチは、ONOMICHI DENIM PROJECTやREKROWによるプロダクト開発、HITOTOITOが取り組む作り手の育成など、デニムを通して作り・伝え・継ぐことを大切にしてきました。「COREMO DENIM」は、繊維産地でものづくりする意味を問い合わせすべく、この地の時代と風土を辿り、地域の特性を形にした新ブランド「Ki」として、新たな一步を踏み出します。

クリエイター's note : <https://note.com/coremodenim>

EUCHRONIA

「EUCHRONIA 2026SS/AW」

EUCHRONIAは記憶とレースをリンクさせたモノづくりを行っているブランドです。本事業において、EUCHRONIAを中心としたレースのサイクルの基盤を作るべく、26SS/26AWの新作制作を進めながら、並行してレース産地の方との新たな繋がりの形成や、手作業によるボビンレースなどを一緒に作るレースのコミュニティの形成なども行いました。

クリエイター's note : <https://note.com/momokasato>

株式会社波取

「デジタルツール<>織機への接続ソフトを通じたアルゴリズミック・ジャカードテキスタイル設計と衣服への実装」

ファッショナーレーベルHATRAとアーティスト古館健によるテキスタイルプロジェクト。アルゴリズムを用いた従来にない複雑な組織をもつジャカード織の設計と、それを活用した衣服のデザイン及び、布地の製作過程で必要となるコンピュータープログラムの開発に取り組みました。

クリエイター's note : https://note.com/hatra_jq

KoH T

「KoH T グローバルヴィジョン2025 [産地間連携による高付加価値ファッショングランのIP確立]」

西陣織の伝統美に現代ファッショングの感性を融合し、新たな洋服用生地と商品の創出を目指します。他産地との協業により価値を高め、国内外での認知拡大と市場展開を推進し、京都とパリ・マレ地区でPOP UPを開催。KoH Tのスタイルを世界へ発信します。

クリエイター's note : https://note.com/koht_2019

マイクロバイオファクトリー株式会社

「リサイクルインジゴ染料を使用した生地・製品開発」

デニム製造工程で発生する廃繊維からインジゴ染料を抽出し、再度染料として利用する「リサイクルインジゴ」。サステナブル時代に合致する新しいコンセプトの染料を普及させるため、リサイクルインジゴ染料の魅力を生かす製品開発を広島・岡山のデニム産地の企業と連携して行ってきました。

クリエイター's note : https://note.com/mbf_shimizu

三星毛糸株式会社

「- THE BISHU Project - 尾州ウール産地を代表するファクトリーブランドの立ち上げ」

三星毛糸が展開するファクトリーブランド「MITSUBOSHI 1887」を、単品中心の展開から脱却させ、グローバル市場で通用する「コレクション(世界観を発信するIP)」として確立することを目指しています。

クリエイター's note : https://note.com/the_bishu_1887

株式会社ペーパーパレード

「OOH再生プロジェクト」

本プロジェクトでは、再生の可能性があるにも関わらずその多くが廃棄されているOOH(屋外広告)素材を、OOHにかかる権利を覆い隠すという独自のアプローチで循環できる素材へと転換しています。また、耐久性に優れているOOH再生素材と日本の伝統技術とのコラボレーションを創出することで可能性を掘り起します。

クリエイター's note : <https://note.com/paperparade>

Team NOBIRO

「3Dプリント子供靴の開発」

「子供の足の成長に合わせて靴のサイズが変わる可変システム」を開発しています。子供の健康課題である“靴サイズの不一致”に向き合いながら、試作と概念モデルを形にしてきました。本展示では助成事業を活用して特許出願まで完了した可変構造の初期のプロトタイプとして複数の子供靴のサンプルを展示します。

クリエイター's note : https://note.com/team_nobiro

吉勝制作所

「Foraged Colors — 顔料製造や印刷などのインフラストラクチャーを現代的にチューニングする」

生物や鉱石、産業の副産物から“色”を作り社会へ届ける開発研究に取り組むForaged Colors。本事業では、顔料製造や印刷、テキスタイルプリントなどのインフラストラクチャーに対して技術をチューニングするためのプログラムを実施しました。事業化にむけたビジネスプランとともに、その成果を紹介します。

クリエイター's note : https://note.com/by_foragedcolors